

大和証券グループの事業内容

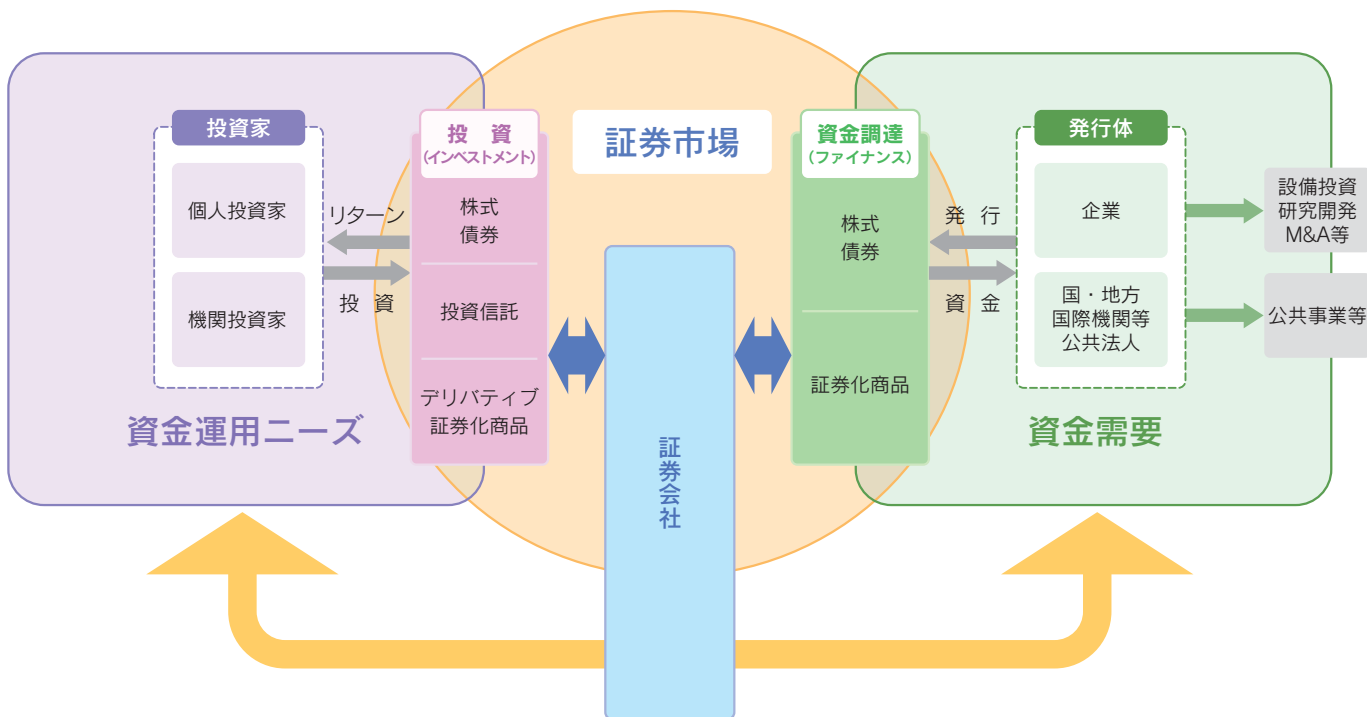
証券業の役割

大和証券グループの主要事業である証券業は、企業の設備投資や政府の公共事業などのための資金を調達したいというニーズと、個人や機関投資家、年金などの資金を効率的に運用したいというニーズを結びつけるという社会的役割を担っています。

証券会社は資金調達サイドに対して、株式・債券などの有価証券の発行や、証券化商品の組成などを通して、企業の設備投資や研究開発のための資金調達、また国や地方自治体、国際機関・公共法人などに公共的な事業のための資金調達について、アドバイスや実行のお手伝いをしています。

また、資金運用サイドでは、個人や機関投資家・年金基金などのさまざまな資金運用ニーズに対して、お客様のおかれている状況や意向に沿った適切な投資情報の提供とアドバイス、そして金融商品・サービスを総合的に提供します。

このように証券業は資金の需要と供給を主に金融・資本市場を通じて結びつけることによって、円滑なお金の流れを作り出し、お金という経済の血液の循環を促し、産業の発展や社会的課題の解決に役立っているのです。



大和証券グループの事業内容

大和証券グループは、グループ各社の株式を保有する大和証券グループ本社と、大和証券、大和証券SMBCという2つの証券会社を中心に、証券に関連するサービスを提供するさまざまな会社によって構成され、総合的な投資・金融サービスを提供しています。

<グループコア事業>

1. リテール事業

大和証券の全国117の店舗網、コールセンター、インターネットのチャネルを通じて「ダイワ・コンサルティング」「ダイワ・ダイレクト」の2つのコースを用意し、主に個人、未上場法人などのお客様を対象に幅広い金融商品・サービスを提供し、お客様の資産運用をサポートしています。

2. ホールセール事業

国内外の機関投資家や事業法人、金融法人を対象として、資金運用業務や投資銀行業務を行なっています。

資金運用業務は、機関投資家を中心とするお客様を対象に有価証券・金融商品等の販売や注文の取次ぎを行います。

投資銀行業務は、事業法人、金融法人のお客様の資金調

達および資金運用にかかわる業務を通して、事業拡大から財務・資本戦略まで、事業全般をサポートしています。

3. アセット・マネジメント事業

株式投資信託、公社債投資信託、私募投資信託等の開発・運用、および年金等の資金を顧客に代わって運用する運用受託事業を行なっています。

4. 投資事業

大和証券グループの自己資金を用いた、プライベート・エクイティ、金銭債権、不動産等への投資、ベンチャー投資、事業再生、投資ファンドの組成や運営などを行なっています。

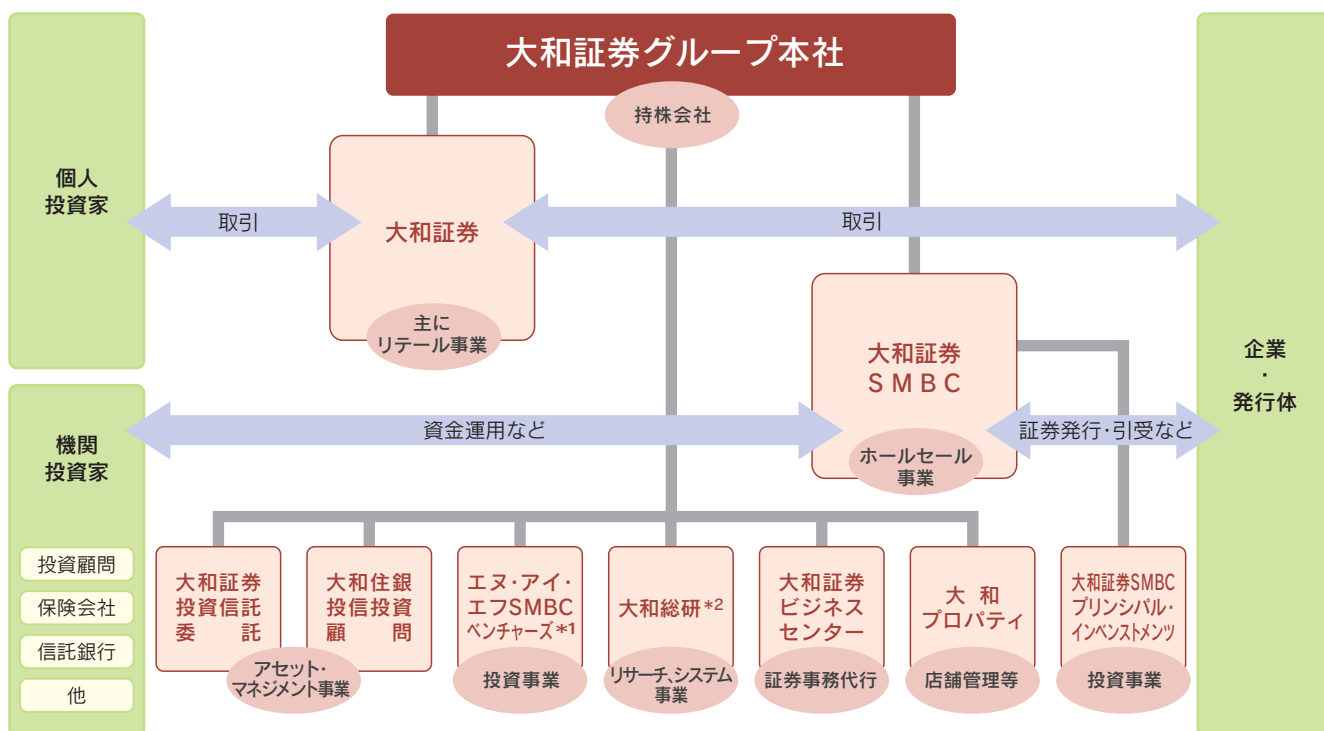
<グループサポート事業>

5. リサーチ、システム事業

国内外の機関投資家、事業法人、金融法人、公的機関等を対象とする経営・金融・ITなどの分野の各種コンサルティング、およびリサーチレポートなどによる情報提供等を行なっています。

6. 証券事務代行、店舗管理等

証券関連の事務代行業務や、店舗管理、不動産・ビル経営に関するコンサルティングなどを行なっています。



*1 エヌ・アイ・エフSMBCベンチャーズ株式会社は、2008年10月1日をもって大和SMBCキャピタル株式会社に商号を変更いたします。
 *2 株式会社大和総研は、2008年10月1日をもって株式会社大和総研と株式会社大和総研ビジネス・イノベーションに会社分割いたします。